

物価高騰対策事業の実施結果について

物価高騰に対応するための事業者支援として、町田商工会議所及び町田市農業協同組合と連携して実施した、物価高騰対策事業者支援事業及び物価高騰対策農業者支援事業の2つの事業の結果を報告します。

1 事業の概要

事業名	物価高騰対策事業者支援事業	物価高騰対策農業者支援事業
事業の目的	町田商工会議所が、物価高騰の影響を受ける市内中小企業者に対し、事業継続支援及び経営安定のために給付金を交付する事業に要する経費を補助	町田市農業協同組合が、物価高騰の影響を受ける市内農業者に対し、農業経営の継続及び安定化のために給付金を交付する事業に要する経費を補助
補助事業者	町田商工会議所	町田市農業協同組合
給付対象者	市内に本店、支店等を置く、中小企業基本法第2条第1項に規定する中小企業者等 【2022年度に、個別に支援を実施していた、交通事業者、公衆浴場事業者、介護・障がい福祉サービス事業者を含む】	市内に住所を有する個人または法人のうち、直近の税申告で農業収入がある者等
想定件数	6,700件	260件
給付対象費	直近1年間に支払った光熱水費（電気料金、ガス料金、水道料金）及び燃料費（ガソリン・軽油、重油、灯油等）	直近の税申告において、農業経費として計上した肥料費、飼料費、諸材料費、動力光熱費
給付額	給付対象費に応じて1万円から10万円（1事業所あたり）	給付対象費に応じて1千円から100万円
申請期間	2023年9月1日～11月30日 ※当初予定（10月31日）を1か月延長	2023年9月1日～10月31日

2 広報活動

事業名	物価高騰対策事業者支援事業	物価高騰対策農業者支援事業
補助事業者	<p>〔町田商工会議所〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ設置、配布 (金融機関、町田新産業創造センター、町田市文化交流センター、町田まちづくり公社、東京税理士会町田支部、町田市経営診断協会、東京都行政書士会町田支部、東京司法書士会町田支部、東京都社会保険労務士会 ほか) ・町田商工会議所のホームページ ・新聞折込 ・商工会議所 NEWS (9月号、10月号) ・SNS (X (旧 Twitter)、facebook) ・郵送による申請案内 (タウンページ掲載事業者、青色申告会会員) ・会員訪問による声掛け 	<p>〔町田市農業協同組合:JA 町田市〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ設置、配布 (JA 町田市各支店窓口) ・JA 町田市のホームページ ・JA 町田市の広報紙 (8月) ・JA 町田市の各支店等でのポスター掲示 ・JA 町田市の支部回覧 (9月) ・郵送による申請案内 (9、10月) ・JA 町田市支店 5箇所での個別相談会開催 (9、10月/全10回)
市	<ul style="list-style-type: none"> ・広報まちだ (8月15日号) ・市のホームページ、SNS (X (旧 Twitter)、facebook) ・チラシ設置、配布 (各市民センター、図書館、商店会、市内技能職団体、事業承継アンケート回答事業者ほか) ・東京税理士会町田支部など市内技能職団体への声掛け ・キラリ☆まちだ祭など各種イベントにおける周知活動 ・市庁舎各窓口へのPOP 広報 <ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者 (貸し切りバス事業者、町田駅周辺タクシー事業組合) への案内 ・公衆浴場事業者への案内 ・介護・障がい福祉サービス事業者への郵送・メールによる申請案内 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報まちだ (8月15日号) ・町田市農業委員会だより (10月号) ・市のホームページ、SNS (X (旧 Twitter)、facebook) ・チラシ設置、配布 (各市民センター)

3 実施結果

事業名	物価高騰対策事業者支援事業	物価高騰対策農業者支援事業
予算額	6月補正予算額：568,694 千円 流用額： 5,632 千円 計：574,326 千円	6月補正予算額：39,323 千円 流用額： 1,088 千円 計：40,411 千円
相談・問合せ件数	4,553 件 (町田商工会議所)	60 件 (町田市農業協同組合)
給付件数 (事業所)	6,585 件 (内訳) 法人 3,891 件 個人 2,694 件	257 件 (内訳) 法人 2 件 個人 255 件
給付額	513,580 千円 (内訳) 法人 331,640 千円 個人 181,940 千円	34,861 千円 (内訳) 法人 1,124 千円 個人 33,737 千円
事業所あたり平均給付額	77,992 円	135,646 円

4 補助事業者等の主な意見

(1) 物価高騰対策事業者支援事業について

【町田商工会議所】

- ・行政と連携し、中小企業者に対し迅速で丁寧な支援を行うことができた。
- ・広報活動について、広報まちだや各種ホームページ、新聞折込、SNS での情報提供に加え、新たに、タウンページ掲載事業者や青色申告会会員などへ郵送にて周知を図った結果、申請件数が増加した。
- ・昨年度の経験を活かし、申請者にとって明瞭で簡易に申請できるよう、インターネット登記情報提供サービスを活用するなど、申請手続きを工夫し、簡素化した。
- ・複数事業所の電子申請での受付を可能にし、利便性を向上させたところ、電子申請が申請件数全体の 60.7%に及んだ。
- ・昨年度に引き続き、内容に関する問合せや申請サポート相談など給付金の申請に伴走型で支援をした。問い合わせや相談等の増加に対応し、申請期間の延長を市へ申し入れ、申請事業者の増加につながった。

- ・市内の中小企業者全体を対象とした事業で、今回の支援が役に立つという声が 95.6%に達した。

【給付金申請事業者】

- ・町田商工会議所の職員が申請書類の作成を親身に手伝ってくれて、助かった。
- ・オンライン申請がしやすくなり、手続きしやすくなった。
- ・今回、給付金事務局からのダイレクトメールが届き、この事業を知った。申請期間の延長もあり、スムーズに申請できた。
- ・申請の際に給付までおおむね1か月と聞いていたが、実際には1か月半かかった。
- ・交通事業者には大変ありがたい事業であったが、他の業種に比べると負担感が大きいので、業種ごとに給付金額に差があってもよいのではないかと感じた。

【東京税理士会町田支部】

- ・昨年度申請手続きの課題として指摘した、インターネット登記情報提供サービスの活用や複数事業所の電子申請が可能になったことで、手続きが容易になった。

(2) 物価高騰対策農業者支援事業について

【町田市農業協同組合】

- ・昨年度と同様に、申請者の税申告情報に基づき申請する仕組みとしたことで、問合せや相談件数を想定より少なくできた。
- ・今回の支援が役に立つという声が、92.6%に達した。
- ・制度運営のため毎週のように町田市担当部署と打ち合わせを行ったことで、市との連携がさらに強化できたと感じている。

【給付金申請農業者】

- ・JA 町田市の職員が申請書類の作成を親身に手伝ってくれて、助かった。
- ・市内農業者が苦しんでいることを、JA 町田市や町田市が理解してくれていて、感謝している。